

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管しておいてください。

第2類医薬品

# ケイシカレイジュツ錠

## (桂枝加苓朮錠)

### 神経痛、関節炎、リウマチ

これらの病気は、共通して、冷たい風にさらされたり、冷えたり、天気の変化に伴い、気圧・湿度が変わると症状が増悪して痛みが増すことがあります。漢方では、その人の体質的素因により、体力の強い人と弱い人を区別し、それぞれに合った薬方をお奨めしています。ケイシカレイジュツは体力が弱い人に用いられる処方です。(詳しくは下記の「次の体質の人に」と「次の症状の人に」をお読み下さい)

### 製品の特徴

本剤は、茶褐色の素錠で、特有のにおいと味があります。



### 使用上の注意



#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみなどを起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。 むくみ
  - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1ヶ月くらい服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

## 効能・効果

悪寒をおぼえ尿が快通せず、四肢の屈伸が困難な人の神経痛、リウマチ、腰痛、関節炎、肩のこり

## 用法・用量

大人は1回に8錠ずつ、1日3回食前または食間に、水または白湯にて服用してください。小児用量は、

15歳以下8歳まで 1回4錠      4歳以下2歳まで 1回2錠  
7歳以下5歳まで 1回3錠

また服用に際して、次のことに注意してください。

- 定められた用法、用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

## 成分・分量

本剤は大人1日の服用量24錠中に次の成分を含んでいます。

日局ケイヒ	0.6g	日局ブクリョウ	0.9g
日局シャクヤク	0.8g	日局ビャクジュツ	1.0g
日局ショウキョウ	0.3g	日局カンゾウ	0.2g

日局ケイヒ 0.8g、日局シャクヤク 1.3g、日局ショウキョウ 0.6g、日局ブクリョウ 1.3g、日局ビャクジュツ 1.3g、日局タイソウ 0.8g、日局カンゾウ 0.8gの水製乾燥エキス1.0g

## 保管および取り扱い上の注意

- (1) お子さまの手のとどかない所に保管してください。
- (2) 品質を保つため、直射日光をさけ、涼しい所に保管してください。
- (3) 誤った使い方をさけ、品質を保つために、他の容器に入れかえないでください。

## その他

- 本剤は生薬（薬用の草根木皮など）を原料とした薬ですので、製品により、錠剤の色調などが多少異なることがあります。効能・効果にかわりありません。
- 長い間保存していて、再び服用される場合は、薬が湿っていないか、不快なおいがないか、虫害がないかなどをよく確かめてから、服用してください。

## 次の体質の人に

- ① 顔色がよくない、水っぽい肌、筋肉がやわらかい。汗が出やすい。胴が細長く、胃下垂または胃弱の体質。
- ② 冷え性、寒がり、痩せ型で、平素から食が細く、用心していても胃腸が悪くなりやすい。冷たいものより温かい飲食物を好む。
- ③ どうき、息切れがある。急に体位をかえたり、起ち上がったりとふらっとめまいがすることがある。よく頭痛がしたり、お腹がグウグウ鳴ったりする。
- ④ 平素は丈夫な体質でも、最近、よく脚、腰が冷えたり、引きつったり、筋張ったりする。

## 次の症状の人に

- ① 手足やどこかの関節の痛み、筋肉のすじばり、引きつり、痛み、しびれがある。（神経痛、関節炎、ロイマチスの一般症状）
- ② 動かないでジッとしていると痛みはないが、起ち上がった、座ったりかがんだりすると膝の関節が痛む（更年期の膝関節炎）
- ③ 痛みがひどくて、腕をあげたり、後ろへ回したりできない
- ④ 腰痛、使い痛みの腰痛、腰のすじ張り

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

長倉製薬株式会社 ☎06-6652-5000

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元



長倉製薬株式会社

大阪市西成区聖天下 1-7-16

長倉の漢方薬